



事業報告書 (HP 公開用)

【比嘉光龍と学ぶ～うちなーぐちを伝えていく心～】

日時	平成 28 年 10 月 22 日 (土) 10:00~12:00
目的	<p>男女共同参画社会の実現には、自分の思いを伝え、相手の気持ちを理解し、お互いを尊重したコミュニケーションが必要である。そのコミュニケーションの手段のひとつにことばがある。自分たちの思いを、地域の文化を支えることばで伝えていくことはとても重要である。</p> <p>今回の講座ではうちなーぐちを「使いたいけどよくわからない」「話したい」と思っている方を対象に実践的な練習を通し、慣れ親しんでもらうことを目的としている。また、うちなーぐちを普及・継承していくことの大切さも学ぶ。</p>
対象	関心のある方どなたでも
講師	比嘉 光龍 (ふいじゃ ばいろん) 氏 (うちなーぐち講師)
会場	沖縄男女共同参画センター「ている」1F フふれあいサロン
定員	20 名 (申込者数 : 28 名)
受講者数	31 名 (女性 26 名 ・ 男性 5 名)
講演内容 (概要)	<p>うちなーぐち講師の比嘉光龍氏がうちなーぐちについて講義した。始めにうちなーぐちを含む琉球諸語について、うちなーぐちのたどってきた歴史、現在の状況について説明。その後、うちなーぐちの発音やすぐ使えるフレーズの実践的な練習を行った。</p> <p>光龍氏はうちなーぐち (おきなわ語) は方言ではないと強調し、継承には沖縄の言葉にもっと誇りを持つことが欠かせないと話した。さらにハワイでの成功事例をあげ、学校現場における教育の重要性を指摘した。「これからみなさんと一緒に残していくことを考えていきたいと思う」と呼び掛けた。</p> <p>・かじゃでい風について ・うちなーぐちと琉球諸語について ・うちなーぐちの発音練習 ・日本語、うちなーぐち、うちなーやまどぐちの比較解説 ・直ぐ使いーる (すぐ使える) うちなーぐち</p>
	  
受講者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・普段使っている言葉、聞いている言葉がうちなーやまどぐちなんだと知った。 ・今まで気になっていた「かじゃでい風」の発音のナゾ、そして琉球語というものが単独で存在しないこと、日本語の方言ではないこと、非常に分かりやすく、楽しく教えて頂き、今後ますますうちなーぐちを学んでみたいとなりました。 ・単にうちなーぐちの使用例を学ぶだけではなく、発音の基礎が聞けて勉強になりました。 ・楽しく、又、分かり易く、パイロン先生のような先生にもっと早くに出会っていたら、もっとディキヤーになっていたかも知れません。 ・いろんな機会にいろんな場所でこういった講座をやって欲しいです。
主催	公益財団法人おきなわ女性財団